

ミカンのじょうのう膜の薄膜化技術

～隔年交互結実法や
透湿性シートマルチ栽培を活用～

○ミカンの食感の優劣を左右する
じょうのう膜（写真1左）の厚さ
通常（0.1mm）を薄くする結実
管理方法と土壌管理方法を明らか
にしました。



○結実管理方法
樹別全摘果を用いた隔年交
互結実法では、じょうのう
膜の厚さは慣行摘果法の約
60%(0.05mm)と顕著に
薄くなりました（図1）。

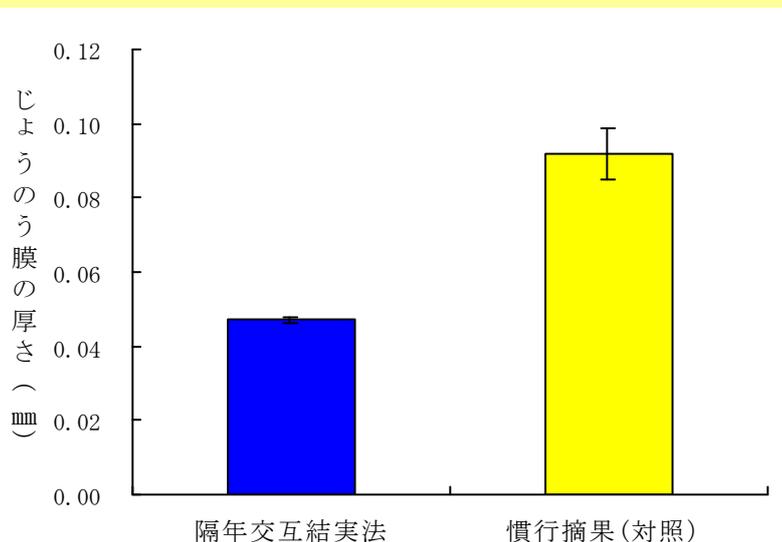


図1 摘果法の違いがじょうのう膜の厚さに及ぼす影響

○土壌管理法
透湿性シートマルチ栽培で
は、じょうのう膜の厚さは
慣行裸地栽培の約85%
(0.08mm)と、薄くな
りました（図2）。

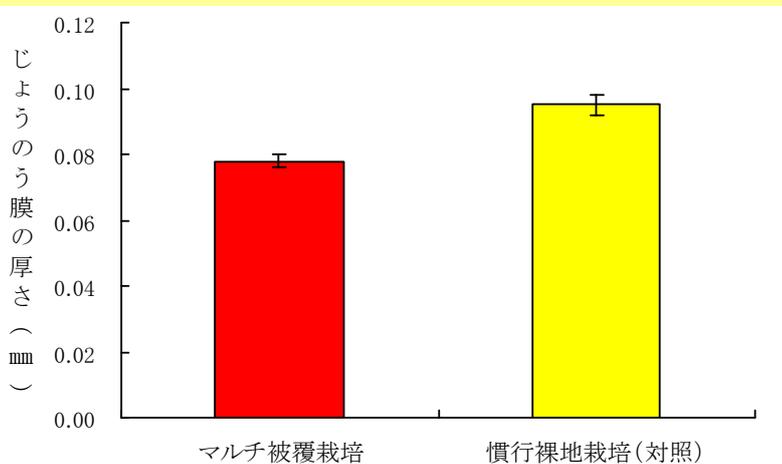


図2 透湿性シートマルチの有無がじょうのう膜の厚さに及ぼす影響